

## 第3回 小中合同授業研究会

去る11月22(水)今年度最後の小中合同授業研究会が大名小学校で実施されました。会場校の大名小学校では雨天のため、運動会が19日に延期になり、その3日後の授業研究会ということで、特に授業をされた先生方は大変だったと思います。「3年・6年・特別支援学級」の授業を通して小中の先生方が意見交換を行い、有意義な研究会になりました。

### 3年生 国語

单元名:「れいの書かれ方に気をつけて読み、それをいかして書こう」  
授業者:神谷利沙先生、  
本時のねらい:「問い」を考えることで、文章全体の中心となる話題を確かめる。



#### 【研究協議会での意見】

- 子どもたちが安心して発言ができる学級づくりをなさっていると感じました。運動会あけの研究授業、お疲れ様でした。
- 問いを作るために、説明の方法などたくさんの先生方の意見を聞くことができたので良かったです。

### 6年生 道徳

授業者:北川真愛先生  
主題名:分かり合う喜び  
めあて:意見が対立し「自分は正しい」と思うことは、悪いことなのだろうか。



#### 【研究協議会での意見】

- 事前アンケートを活用することで、児童が自分ごととして捉えるきっかけになった。
- 6年生の道徳では活発な意見が多く、担任との仲がとて良いのが伝わった。
- お忙しい中、授業の準備お疲れ様でした。先生と児童との信頼関係が見られるととても良い授業でした。

### 特別支援学級

ひまわり1組・2組  
授業者:森本佐和子先生  
具志堅司先生  
单元名:楽しく作ろう  
～木材を使って～  
(自立活動)



#### 【研究協議会での意見】

- 子ども達が落ち着いて授業に参加し、振り返りの発表までしていたのが凄いなと思いました。発表名人の振り返りシートは私も活用したいなと思いました。
- 普段特別支援学級の授業を見る機会が少ないのでかなり参考になった。異学年での交流の難しさや課題などがあり、参考になった。
- 小学校の先生方のきめ細かな指導や声かけを毎回勉強させていただいています。今回は支援学級の生徒が集中して楽しく授業に参加している様子を参観でき、大変学びの多い研修でした。